

全面改訂による第2版

最新のDSM-5（米国精神医学会 診断・統計マニュアル）に対応

# サイコ・デンティストリー

第2版

## 歯科医のための心身医学・精神医学

口臭・舌痛・顎の痛み・咬合違和感・味覚異常・歯科治療恐怖を訴える患者が来院したら

著：和気 裕之

（みどり小児歯科医院院長、日本大学客員教授、神奈川歯科大学臨床教授、東京医科歯科大学歯学部非常勤講師、長崎大学非常勤講師、北海道大学客員臨床教授、昭和大学歯学部兼任講師）

他覚所見のない、対応困難な患者をクレーマーやモンスター・ペイシエントにさせないために、診断から実際の対応までを豊富な臨床例に基づいて解説。

ストレスや精神的問題が関連するケースは、通常の治療では改善困難なばかりか、トラブルにまで発展する場合があります。誤った診断・治療を避けるために、**MW分類**で診断力アップ！



サイコ・デンティストリー

著：和気 裕之

B5判 カバー 152ページ カラー

定価 5,000円+税

……ところが、この方則では対応が困難な患者が時々存在します。例えば、歯痛に対して抜髄や根管治療または抜歯しても改善しない、装着したクラウンの咬合状態は適切なのに咬合の違和感を訴え続ける、また、舌には異常が見られないのに舌痛を訴える等の患者です。……

……さらに、日常臨床では、「どうやら、いつものケースと違うな」、「この経過は変だな」と感じて、もしかすると心理的な要因やストレスと関係のある”いわゆる心身症”かな、と考えることは少なくないと思います。しかし、それから先は、どうしてよいか分からないのではないのでしょうか。

……そこで、われわれ（宮岡・和気）は心身医学を専門としない医療者にも対応が可能な方法を検討してきましたので、それを次に述べます。（本文より）

お申し込みはお出入りの歯科商店、または（有）砂書房（FAX 03-5888-7444）まで



## はじめに 心身医学・精神医学で臨床の幅を広げよう

- 1 歯科医療における心身医学・精神医学の有用性
- 2 歯科領域で心身医学の対象となる症状・状態
- 3 心身医学の歯科診療への応用—心療歯科とリエゾン精神医学
- 4 SOAP 診療システムと MW 分類
  - ① SOAP 診療システム / ② SOAP 診療システムでは対応が困難な患者 / ③ MW 分類 (心身医学・精神医学的な対応を要する患者の分類)

## 第1部 こんな症状の患者が来院したら

### 1. 口臭を訴える患者が来院したら

- 1 口臭を訴えるケース (口臭症)
  - Case 1 30代の女性 (ケアマネージャー)
- 2 口臭を訴える患者が来院したら
- 3 口臭・口臭症・自己臭症のプロファイル
  - ①口臭 / ②口臭症 / ③自己臭症 (=自己臭恐怖) / ④口臭を訴える患者に MW 分類を用いると / ⑤口臭恐怖症のケース /
  - Case 2 20代の女性 (派遣社員)
  - Case 3 50代の男性 (会社役員) / ⑥口臭を訴える患者の治療

### 2. 舌痛を訴える患者が来院したら

- 1 舌の痛みを訴えるケース (舌痛症)
  - Case 4 40代の女性 (主婦) / Case 5 50代の女性 (主婦) / Case 6 70代の女性 (パート職) / Case 7 60代の女性 (主婦)
- 2 舌痛症のプロファイル
  - ①概念 / ②特徴 / ③バーニングマウスシンドローム / ④舌痛を訴える患者の診察・検査 / ⑤診断 / ⑥治療

### 3. 顎の痛みを訴える患者が来院したら

- 1 顎の痛みを訴えるケース (顎関節症)
  - Case 8 30代の女性 (会社員) / Case 9 40代の女性 (主婦)
- 2 顎関節症のプロファイル
  - ①定義 / ②疫学 / ③主症候の病態 / ④発症のメカニズム / ⑤診察・検査と診断 / ⑥治療
- 3 顎の痛みと咬み合わせの違和感を訴えるケース (顎関節症+口腔異常感症の併存例)
  - Case 10 50代の女性 (書道の師範)

### 4. 咬み合わせの違和感を訴える患者が来院したら

- 1 咬合違和感と不定愁訴のケース (口腔異常感症)
  - Case 11 40代の女性 (主婦)
- 2 咬合違和感 (異常感) を訴えるケースの統計学的な検討
- 3 「咬合の違和感」を訴えるケースの問題点
  - ①患者側の問題 / ②歯科医側の問題 / ③患者の自覚症状のみを頼りに治療すると
- 4 多面的な対応の必要性

### 5. 味の異常を訴える患者が来院したら

- 1 味覚異常を訴えるケース
  - Case 12 60代の女性 (主婦)
- 2 味覚異常のプロファイル
  - ①はじめに / ②味覚異常の鑑別診断 / ③味覚異常への対応

### 6. 歯科治療時に強い恐怖感を訴える患者が来院したら

- 1 歯科治療時に強い恐怖感を訴えたり、呼吸ができなくなるケース

- Case 13 30代の女性 (会社員) / Case 14 20代の女性 (主婦)
  - 2 鑑別の必要性と対処法
- ### 7. 歯の痛みを訴える患者が来院したら
- 1 歯痛を訴えるケース
    - Case 15 60代の女性 (主婦)
  - 2 非歯原性歯痛—特発性歯痛 (非定型歯痛を含む)—のプロファイル

## 第2部 心身医学・精神医学の基礎知識と実際の対処法

### 1. 心身症について

- 1 日本心身医学会の「心身症」の定義
- 2 ストレッサーとストレス
- 3 心身症のメカニズムと特徴
  - ①行動学的なメカニズム / ②心身相関の生理学的メカニズム / ③心身症になりやすい人の特徴

### 2. 心身医学的な医療面接のポイント

- 1 主訴から精神科現症まで
  - ①主訴 / ②現病歴 / ③家族歴 / ④既往歴 / ⑤社会適応 / ⑥家族関係とソーシャルサポート / ⑦ストレッサー / ⑧生活史 / ⑨現在の状況 / ⑩病前性格 / ⑪精神科現症
- 2 歯科を受診した患者の中で、精神疾患を有するものの特徴
- 3 補綴患者の多面的な評価—精神医学的条件—質問票
- 4 リエゾン外来で使用している問診票

### 3. MW 分類による心身医学・精神医学的な対応法

- 1 MW 分類 A: 自覚症状ケース
- 2 MW 分類 B: 自覚症状・他覚所見乖離ケース
- 3 MW 分類 C: 身体疾患・精神疾患併存ケース
- 4 MW 分類 D: 心身症ケース

### 4. 心身医学的な治療の実践

- 1 ラポールの形成、生活指導・生活習慣の是正
- 2 薬物療法
  - ①抗不安薬 / ②抗うつ薬 / ③睡眠薬
- 3 心身医学的療法
  - ①簡易精神療法 / ②行動療法 / ③認知療法 / ④リラクゼーション法

### 5. 精神疾患の診断

- ① DSM-IV-TR / ② ICD-10 / ③ DSM-5

### 6. 身体症状を訴えることのある主な精神疾患

- 1 精神疾患を知る
- 2 精神疾患の国際的な分類
  - ①症状性を含む器質性精神障害 / ②精神作用物質使用による精神および行動の障害 / ③統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害 / ④気分 (感情) 障害 / ⑤神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害 / ⑥生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群

### 7. パーソナリティに問題のある患者への対応

- 1 パーソナリティとパーソナリティ障害
- 2 境界型パーソナリティ障害
  - ①医療者としての自分の役割を明確にする / ②専門医へ紹介する

## サイコ・デンティストリー 第2版〔申込書〕

お名前	
歯科医院名 (大学名)	電話 —
お届け先	〒 — _____